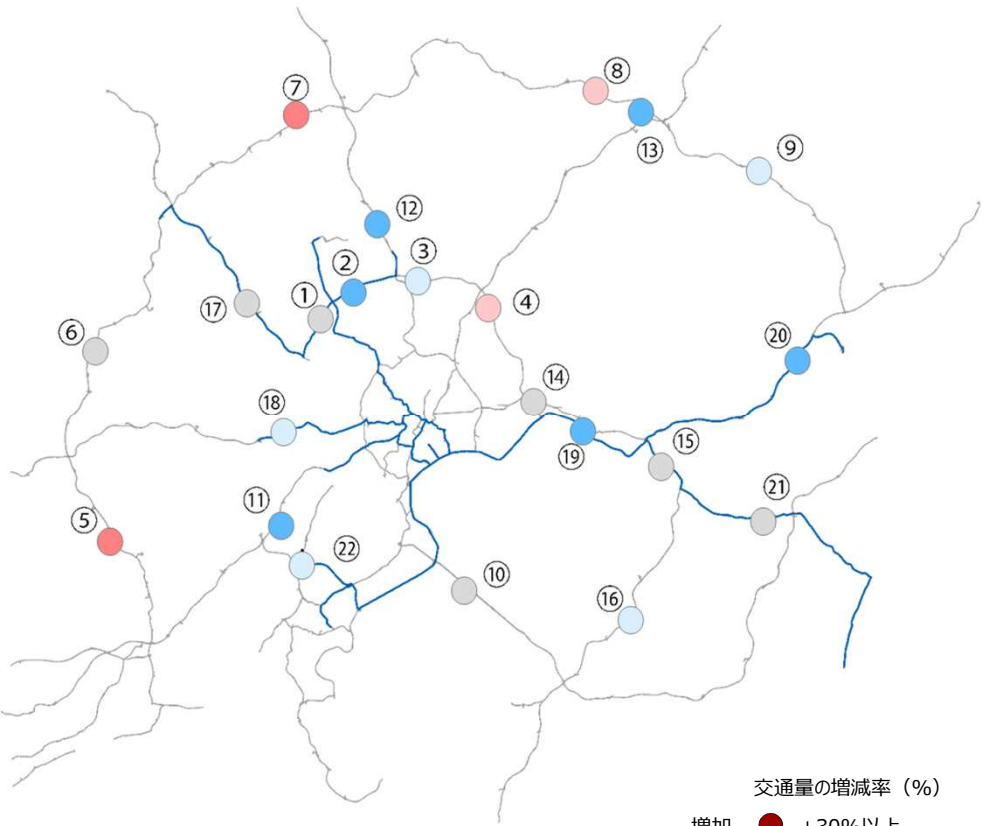


断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)



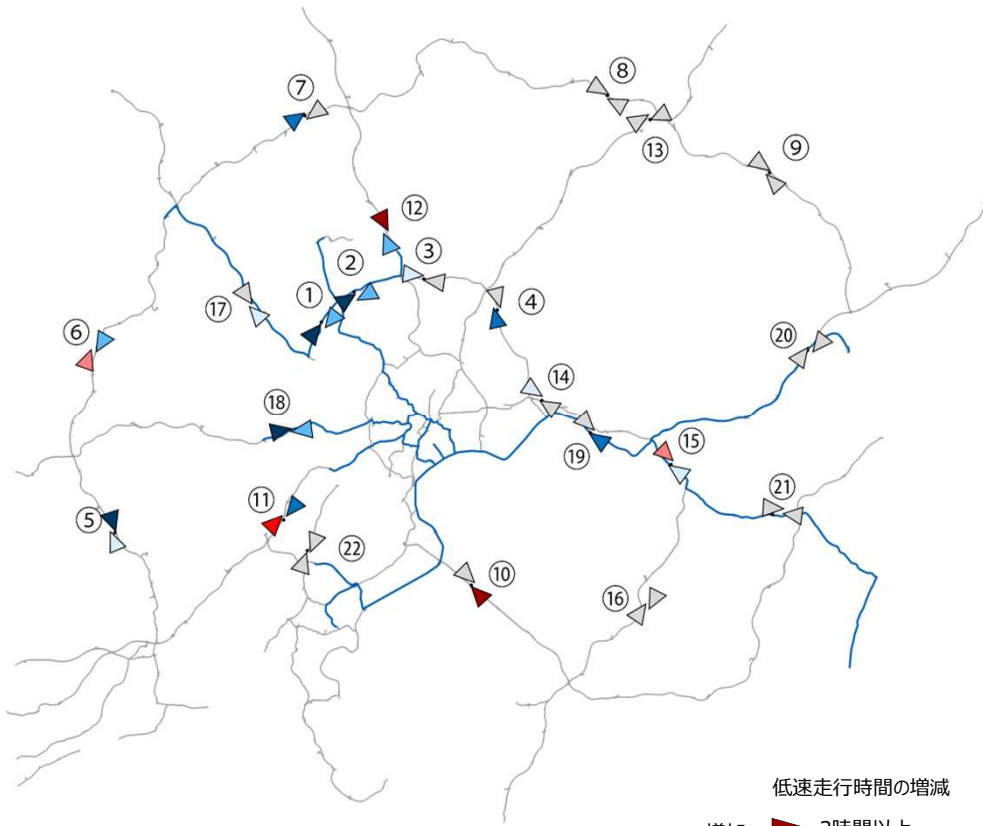
増減率(全断面)-4.8%

— : 大会ルート (関係者輸送ルート)

※対象箇所：高速トラカン（NEXCO）22箇所
※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
※交通量及び低速走行時間（地点速度）は、速報値（トラカン等による計測）
※低速走行時間は、地点速度の平均が40km/hを下回る時間を合計したもの
※低速走行時間の凡例の矢印（三角形）の向きは進行方向を示す
※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
※2018年は現状ネットワークと一部異なる

低速走行時間(2018年同時期との比較)

(地点速度の平均が40km/hを下回る時間の増減)



増減(全断面) - 18.8時間

— : 大会ルート (関係者輸送ルート)

- 低速走行時間の増減
- 増加
 - 3時間以上
 - 2時間以上～3時間未満
 - 1時間以上～2時間未満
 - 0.1時間以上～1時間未満
 - 変化なし
 - 0.1時間以上～1時間未満
 - 1時間以上～2時間未満
 - 2時間以上～3時間未満
 - 3時間以上
 - 減少
 - データ欠測

高速道路の断面交通量【速報値】

1. 圏央道～外環

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)

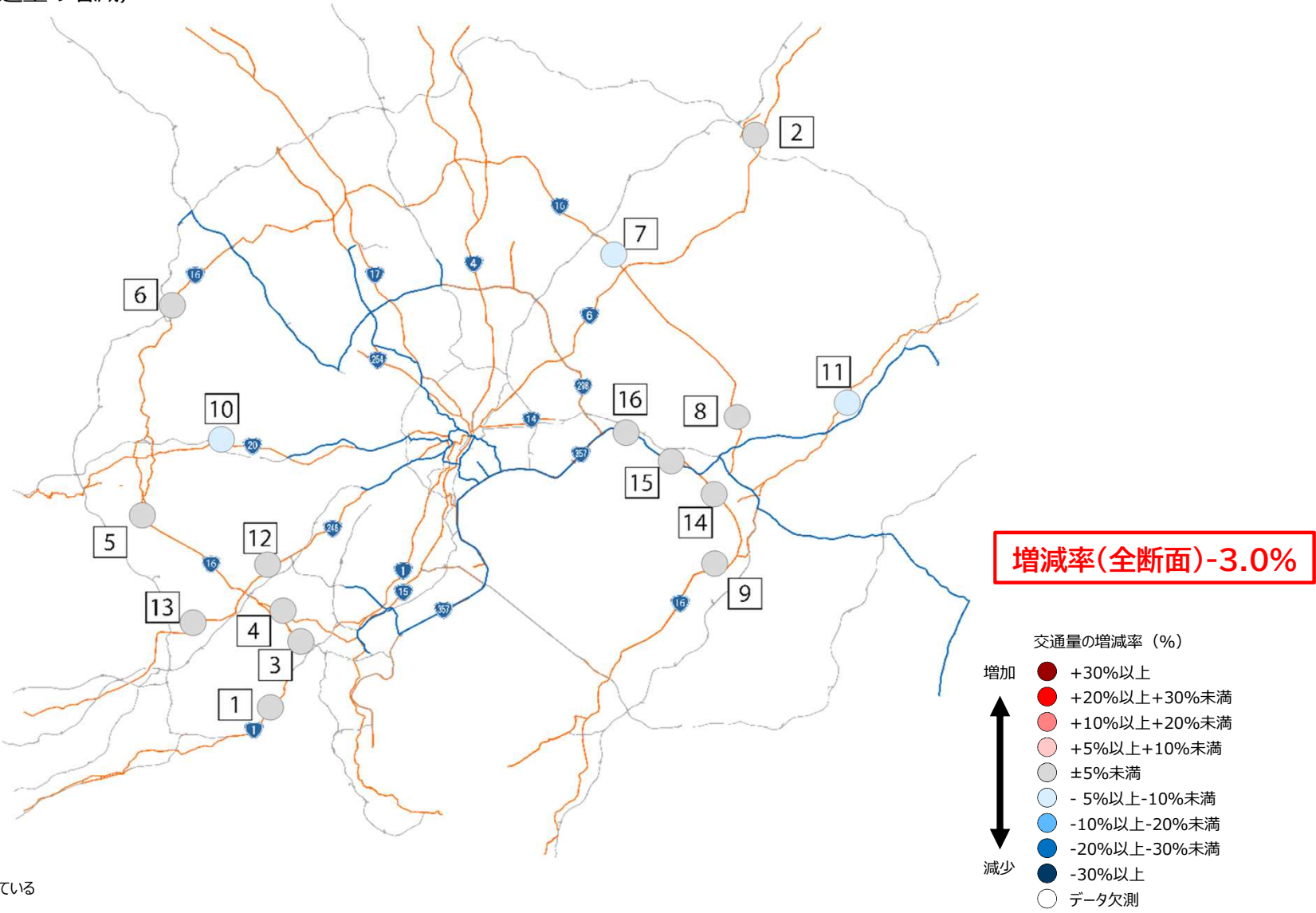
(単位：台/日)

番号	都県名	モニタリング路線・区間		2018年 同時期	8月6日(金)	増減率
①	埼玉	C3 東京外環自動車道	和光北～戸田西	94,800	90,400	-4.6%
②	埼玉		戸田東～外環浦和	88,000	76,200	-13.4%
③	埼玉		川口東～草加	99,400	94,200	-5.2%
④	埼玉		三郷中央～三郷南	68,200	73,200	7.3%
⑤	神奈川	C4 圏央道	相模原～相模原愛川	64,300	75,900	18.0%
⑥	東京		日の出～青梅	78,300	81,000	3.4%
⑦	埼玉		桶川加納～白岡菖蒲	62,600	72,400	15.7%
⑧	茨城		常総～つくば中央	20,900	22,600	8.1%
⑨	茨城		阿見東～稲敷	20,300	19,100	-5.9%
⑩	神奈川～千葉	CA 東京湾アクアライン	川崎浮島JCT～海ほたる	51,700	50,100	-3.1%
⑪	神奈川	E1 東名高速	東名川崎～横浜青葉	112,500	101,100	-10.1%
⑫	埼玉	E4 東北自動車道	浦和～岩槻	113,200	96,500	-14.8%
⑬	茨城	E6 常磐自動車道	谷田部～つくばJCT	67,800	55,300	-18.4%
⑭	千葉	E14 京葉道路	京葉市川～原木	114,200	119,500	4.6%
⑮	千葉		穴川～貝塚	101,800	97,700	-4.0%
⑯	千葉	E14 館山自動車道	市原～姉崎袖ヶ浦	42,300	40,200	-5.0%
⑰	埼玉	E17 関越自動車道	所沢～三芳SIC	103,800	99,400	-4.2%
⑱	東京	E20 中央自動車道	高井戸～調布	92,600	85,200	-8.0%
⑲	千葉	E51 東関東自動車道	谷津船橋～湾岸習志野	107,200	91,500	-14.6%
⑳	千葉		富里～成田JCT	58,200	47,500	-18.4%
㉑	千葉	E82 千葉東金道路	中野～山田	40,700	38,800	-4.7%
㉒	神奈川	E83 第三京浜道路	都築～港北	97,500	91,200	-6.5%
合計(全断面)				1,700,300	1,619,000	-4.8%

※対象箇所：高速トラカン（NEXCO）22箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
 ※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)



※対象箇所：直轄トラカン 16箇所
※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
※直轄トラカンでは地点速度は計測していない
※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

1. 圏央道～外環

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)

(単位：台/日)

番号	都県名	モニタリング路線・箇所		2018年同時期	8月6日(金)	増減率
1	神奈川	国道1号	戸塚	64,600	61,800	-4.3%
2	茨城	国道6号	土浦	22,000	21,000	-4.5%
3	神奈川	国道16号	左近山	163,000	156,800	-3.8%
4	神奈川		今宿	16,100	16,000	-0.6%
5	神奈川		相模原	47,400	45,600	-3.8%
6	埼玉		入間	37,400	37,000	-1.1%
7	千葉		柏	50,700	46,800	-7.7%
8	千葉		上横戸	53,300	51,800	-2.8%
9	千葉		市原	41,200	41,400	0.5%
10	東京	国道20号	谷保	22,000	20,600	-6.4%
11	千葉	国道51号	酒々井	22,100	20,000	-9.5%
12	神奈川	国道246号	しらとり台	61,800	59,500	-3.7%
13	神奈川		栗原	54,000	53,200	-1.5%
14	千葉	国道357号	登戸	66,400	66,800	0.6%
15	千葉		湾岸幕張	57,500	57,000	-0.9%
16	千葉		若松	46,500	46,000	-1.1%
合計(全断面)				826,000	801,300	-3.0%

※対象箇所：直轄トラカン 16箇所

※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている

※交通量は、速報値（トラカン等による計測）

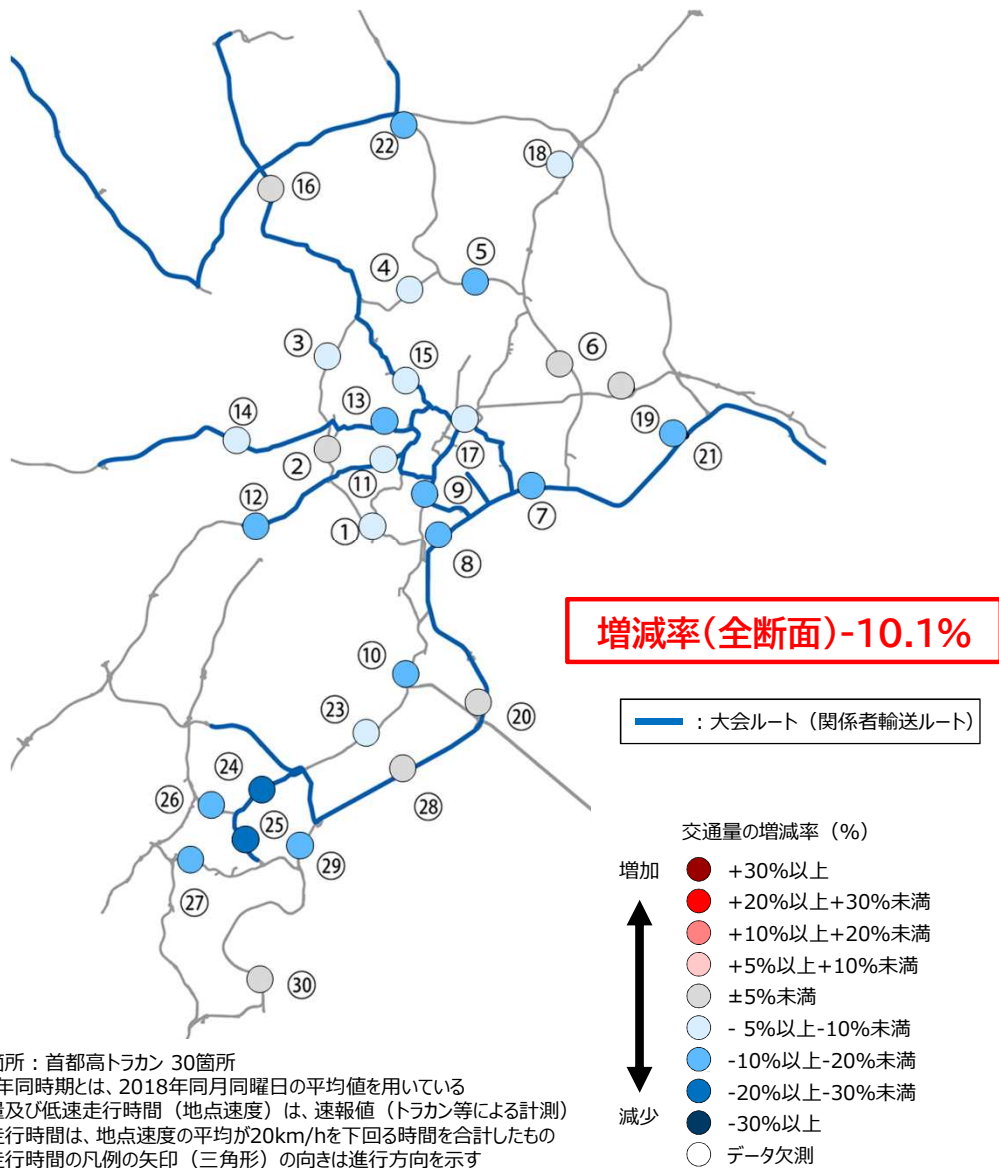
※直轄トラカンでは地点速度は計測していない

※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない

※2018年は現状ネットワークと一部異なる

断面交通量(2018年同時期との比較)

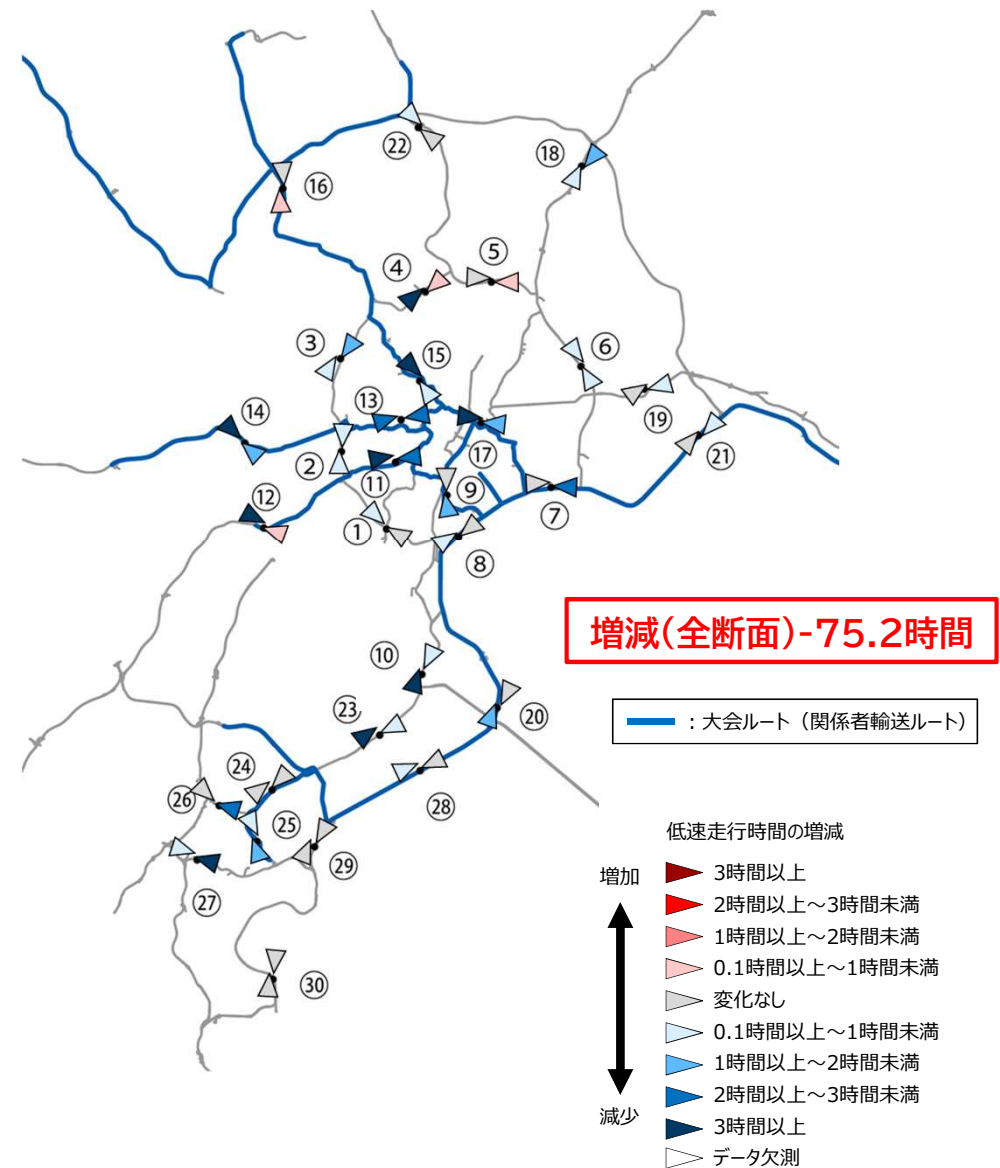
(上下計、24時間交通量の増減)



※対象箇所：首都高トラカン 30箇所
※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
※交通量及び低速走行時間（地点速度）は、速報値（トラカン等による計測）
※低速走行時間は、地点速度の平均が20km/hを下回る時間を合計したもの
※低速走行時間の凡例の矢印（三角形）の向きは進行方向を示す
※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
※2018年は現状ネットワークと一部異なる

低速走行時間(2018年同時期との比較)

(地点速度の平均が20km/hを下回る時間の増減)



高速道路の断面交通量【速報値】

8/6 (金)

8/10 掲載

2. 概ね外環内側

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)

(単位：台/日)

番号	都県名	モニタリング路線・箇所		2018年同時期	8月6日(金)	増減率
①	東京	中央環状線	大井JCT～五反田	56,800	51,400	-9.5%
②	東京		富ヶ谷～初台南	93,600	89,400	-4.5%
③	東京		中野長者橋～西池袋	88,300	83,900	-5.0%
④	東京		王子南～王子北	73,300	67,500	-7.9%
⑤	東京		扇大橋～千住新橋	95,200	83,600	-12.2%
⑥	東京		四ツ木～平井大橋	77,300	77,600	0.4%
⑦	東京	湾岸線	新木場～辰巳JCT	168,500	148,200	-12.0%
⑧	東京		大井～臨海副都心	144,800	124,300	-14.2%
⑨	東京	1号羽田線	芝浦JCT～浜崎橋JCT	148,800	123,900	-16.7%
⑩	神奈川	1号横羽線	大師～羽田	91,800	78,900	-14.1%
⑪	東京	3号渋谷線	高樹町～谷町JCT	80,100	75,300	-6.0%
⑫	東京		東名高速～用賀	82,200	70,700	-14.0%
⑬	東京	4号新宿線	外苑～三宅坂JCT	79,900	71,500	-10.5%
⑭	東京		中央道～高井戸	83,800	77,300	-7.8%
⑮	東京	5号池袋線	西神田～竹橋JCT	87,400	80,000	-8.5%
⑯	埼玉		美女木JCT～戸田南	54,300	53,200	-2.0%
⑰	東京	6号向島線	箱崎JCT～江戸橋JCT	139,800	131,400	-6.0%
⑱	埼玉	6号三郷線	三郷JCT～八潮	85,400	77,900	-8.8%
⑲	東京	7号小松川線	京葉道～一之江	52,100	53,300	2.3%
⑳	神奈川	湾岸線	川崎浮島JCT～湾岸環八	108,300	104,800	-3.2%
㉑	千葉	湾岸線	高谷JCT～千鳥町	91,900	77,800	-15.3%
㉒	埼玉	川口線	川口JCT～新井宿	76,300	63,400	-16.9%
㉓	神奈川	1号横羽線	浅田～浜川崎	74,400	68,500	-7.9%
㉔	神奈川		東神奈川～子安	73,400	57,500	-21.7%
㉕	神奈川		みなとみらい～横浜駅東口	57,600	44,900	-22.0%
㉖	神奈川	2号三ツ沢線	三ツ沢～横浜駅西口	61,500	50,900	-17.2%
㉗	神奈川	3号狩場線	狩場～永田	63,900	54,600	-14.6%
㉘	神奈川	湾岸線	東扇島～大黒JCT	103,900	99,400	-4.3%
㉙	神奈川		大黒JCT～本牧JCT	104,400	92,100	-11.8%
㉚	神奈川		幸浦～杉田	31,900	31,000	-2.8%
合計(全断面)				2,630,900	2,364,200	-10.1%

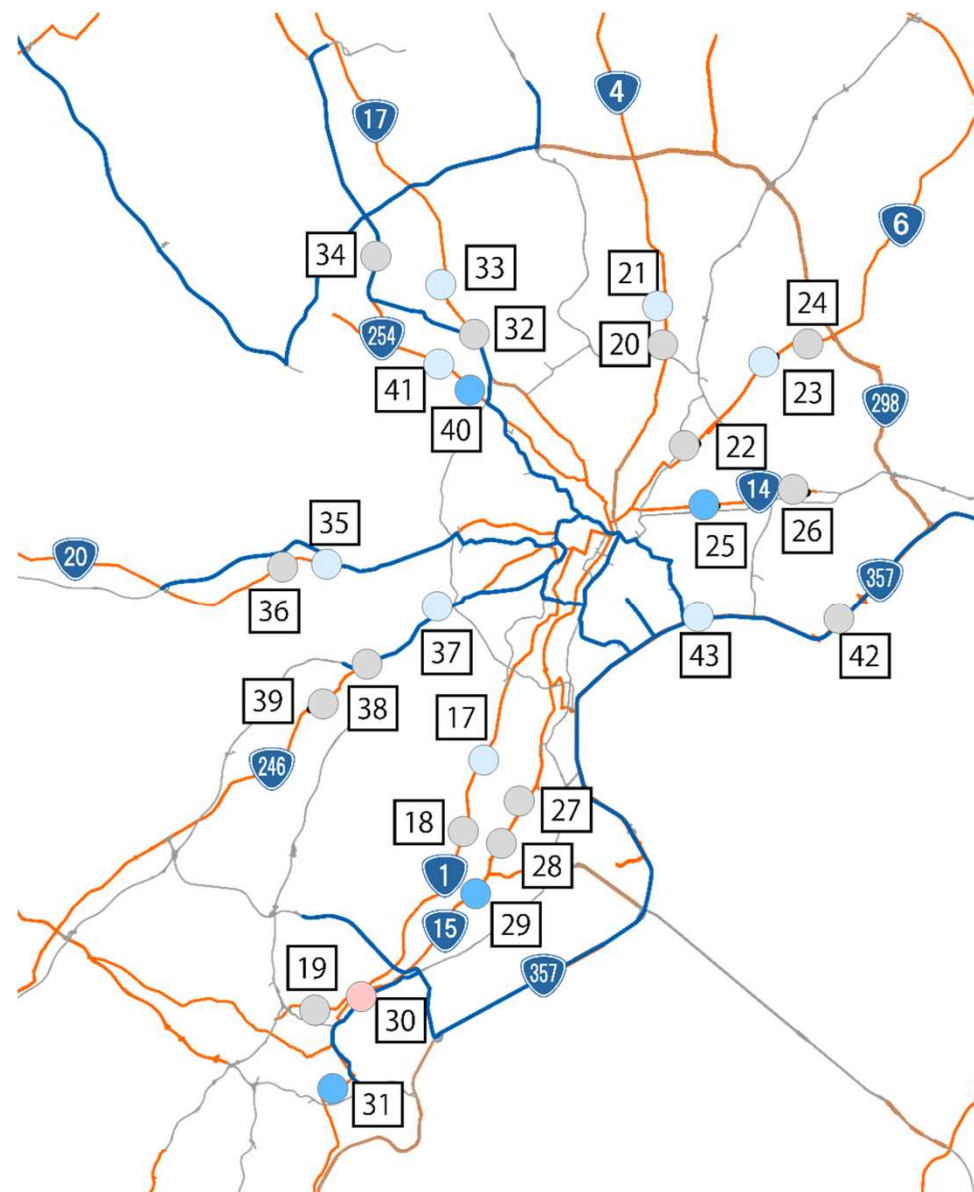
※対象箇所：首都高トラカン 30箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
 ※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

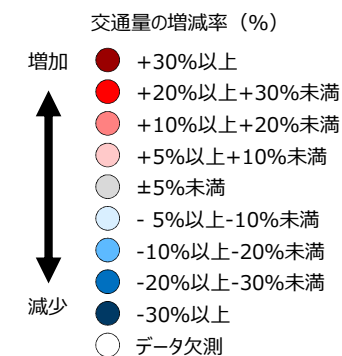
2. 概ね外環内側

断面交通量(2018年同時期との比較)

(上下計、24時間交通量の増減)



増減率(全断面)-3.8%



— : 大会ルート (関係者輸送ルート)
— : 直轄国道

※対象箇所：直轄トラカン 27箇所
 ※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている
 ※交通量は、速報値（トラカン等による計測）
 ※直轄トラカンでは地点速度は計測していない
 ※データに欠測が生じた区間の値は合計に含まない
 ※2018年は現状ネットワークと一部異なる

一般道の断面交通量【速報値】

2. 概ね外環内側

断面交通量(2018年同時期との比較)

(単位：台/日)

(上下計、24時間交通量の増減)

番号	都県名	モニタリング路線・区間		2018年同時期	8月6日(金)	増減率
17	東京	国道1号	西馬込	44,000	41,800	-5.0%
18	神奈川		小向仲野	43,400	41,900	-3.5%
19	神奈川		三ツ沢	32,600	32,700	0.3%
20	東京	国道4号	梅島	48,700	46,400	-4.7%
21	東京		島根	50,900	47,100	-7.5%
22	東京	国道6号	東向島	39,900	39,800	-0.3%
23	東京		金町	56,100	51,000	-9.1%
24	千葉		松戸	49,800	47,900	-3.8%
25	東京	国道14号	亀戸	43,800	37,700	-13.9%
26	東京		西一之江	42,200	41,100	-2.6%
27	東京	国道15号	東蒲田	44,800	44,400	-0.9%
28	東京		南蒲田	36,500	37,300	2.2%
29	神奈川		宮前町	53,600	45,400	-15.3%
30	神奈川		東神奈川	43,500	47,400	9.0%
31	神奈川	国道16号	吉野町	28,600	25,600	-10.5%
32	東京	国道17号	志村	46,400	44,800	-3.4%
33	東京		舟渡	33,200	31,400	-5.4%
34	埼玉		笹目	71,200	72,500	1.8%
35	東京	国道20号	上高井戸	45,800	43,000	-6.1%
36	東京		南烏山	38,700	38,900	0.5%
37	東京	国道246号	池尻	65,300	61,900	-5.2%
38	東京		新町	49,200	47,600	-3.3%
39	神奈川		久地	67,300	69,600	3.4%
40	東京	国道254号	大山西町	42,800	38,500	-10.0%
41	東京		東新町	47,500	43,600	-8.2%
42	千葉	国道357号	富岡	63,300	64,200	1.4%
43	東京		夢の島	15,800	14,700	-7.0%
合計(全断面)				1,244,900	1,198,200	-3.8%
(参考)	東京	国道357号	大井埠頭	22,400	26,400	－

※対象箇所：直轄トラカン 27箇所

※2018年同時期とは、2018年同月同曜日の平均値を用いている

※交通量は、速報値（トラカン等による計測）

※直轄トラカンでは地点速度は計測していない

※データに欠測が生じた区間及びその2018年の値は合計に含まない

※2018年は現状ネットワークと一部異なる

なお、国道357号 大井埠頭は2019年の東京港トンネル開通の影響が大きいため、合計・増減率の比較から除外している。